

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】



補助事業番号 27-1-024
補助事業名 平成27年度自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業
補助事業者名 特定非営利活動法人益田市・町おこしの会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

東京オリンピック開催が決まった今、オリンピック開催時に中心世代となるU23, U19, U17のロードレース選手の育成のため、西日本では、数少ないロードレース大会を一般公道通行止めにより開催し、選手達の切磋琢磨を促す場そして実力向上を目的とする。

(2) 実施内容

今大会は、全日本学生ロードレースカップ・シリーズ第9戦西日本ラウンドも兼ねインカレの選手も出場し、前回比+21名の83名の選手が出場した。

大会開催内容 <http://www.masuda-genki.or.jp/2015event/rr/moviedisp/newpage1.html> の詳細ボタンより。

昨年の第1回大会に続き、本年も、3クラス(U23, U19, U17)そして、全日本学生ロードレースカップシリーズの一戦として開催した。当日の天候は、前日、そして当日の朝、雨に見舞われたが、スタートからゴールまでは、雨が上がり大きな事故も無く大会を終える事ができた。

昨年同様、一般公道14.2kmに渡り、4時間全面通行止めを実施、本年はインカレの選手も加え合計83名の選手が参加し行われた。



スタート・フィニッシュ地点

(別紙5)



最初のコーナーを曲がり『大草の上り』へ



コースの最大の上り坂『大草の上り』へ
獲得標高 100m



感動のフィニッシュ



表彰式

2 予想される事業実施効果

前回の第1回大会に続き、この大会は、今回も、JCF（日本自転車競技連盟）主管による公式大会とし又、全日本学生ロードレースカップ・シリーズ第9戦西日本ラウンドも兼ね、来年度全日本選手権出場の権利を得る為に選手にとっても大きな大会となった。JCFが主管する大会は、この大会を含み2大会のみであり、この大会に対しJCFが重視していると実感している。

今回の大会は、83名実参加の大会となり、インカレの選手も、大勢参加した。次回は、全日本ジュニア開催を目指し参加選手100名超規模の大会へ発展させるようJCFと連携を取りながら進めて行く予定である。

一方地元の住民も、4時間の通行止めという協力をしながら、参加選手が増えたことによりレースの醍醐味を更に感じていた。

自転車の町『益田』を目指す為にも、この大会が大きな柱となって行くと確信している。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

動画

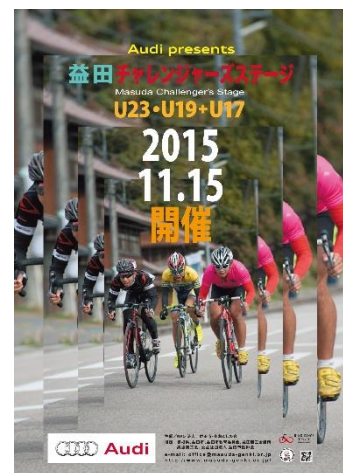
<https://www.youtube.com/watch?v=53E-tY3vNjg>

<http://www.masuda-genki.or.jp/2015event/rr/index01.html>

チラシ



ポスター



(別紙5)

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの
該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人

益田市・町おこしの会 (マスダシマチオコシノカイ)

住 所 : 〒698-0043

島根県益田市中島町イ586-1アベニュー2 204号

代 表 者 : 理事長 吉村 修 (ヨシムラオサム)

担 当 者 名 : 同上

電 話 番 号 : 0856-22-2558

F A X : 0856-22-2558

E - m a i l : office@masuda-genki.or.jp

U R L : <http://www.masuda-genki.or.jp>